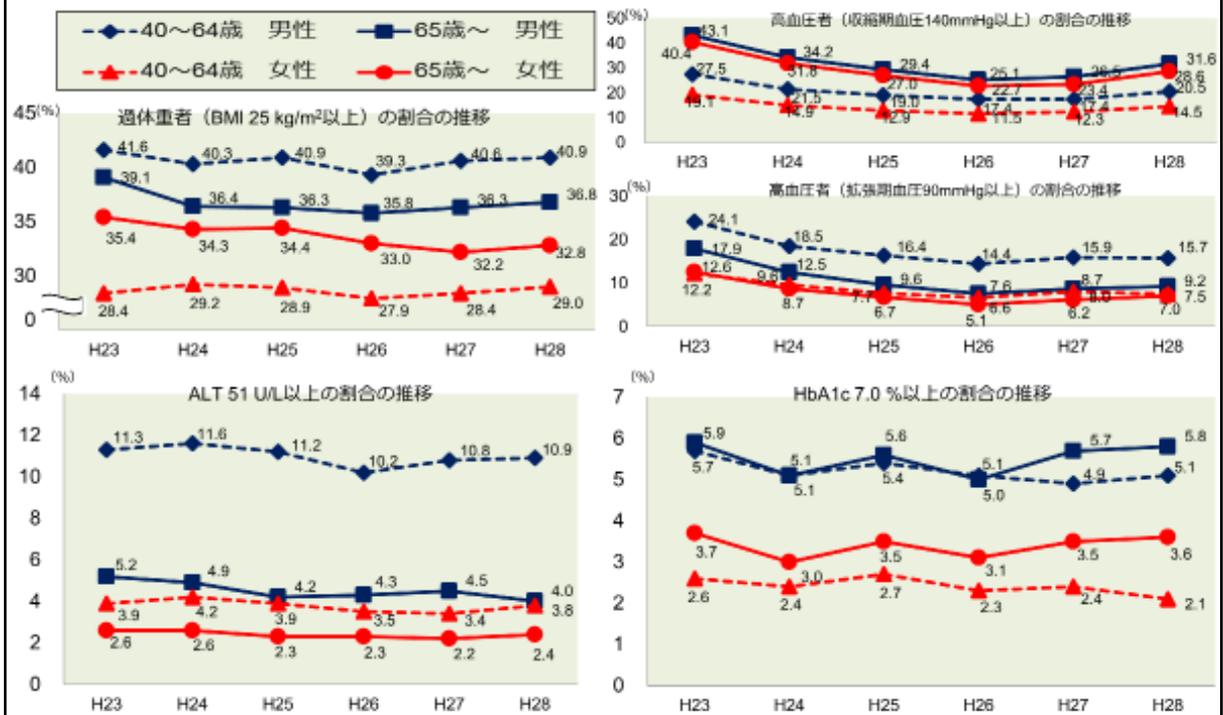


## ■主な健診項目の経年変化 (年齢区分 40～64歳、65歳～)



第21、26、30回福島県「県民健康調査」検討委員会資料より作成

平成23～平成28年度に行った健康診査のうち、主な健診項目を経年比較しました。

## ●過体重者

BMIが25kg/m<sup>2</sup>以上の過体重者は、各年度とも女性に比べ男性の方が高い割合です。平成23年度と28年度を比較すると、65歳以上では、男女ともに減少しました。

## ●高血圧者

高血圧者（収縮期血圧140mmHg以上、拡張期血圧90mmHg以上）の割合は、40歳以上で男女ともに平成23年度から平成26年度まで経年的に減少しましたが、平成27年度から増加傾向にあり、平成28年度は平成27年度に比べて更に軽度増加しました。

## ●肝機能異常者

ALT51 (U/L) 以上の肝機能異常者は、男女とも、65歳以上よりも40～64歳で高い割合です。

各年度の推移をみると、平成23年度から平成24年度にかけ増加を認めましたが、平成25年度には平成23年度並みの頻度となりました。平成26年度以降も全体では、ほぼ横ばいとなっています。

## ●血糖管理不良者

HbA1c7.0%以上の血糖管理不良者の割合は、各年度とも女性に比べ男性の方が高い割合です。

男性では平成23年度（40～64歳5.7%、65歳以上5.9%）と比べ平成28年度（5.1%、5.8%）、女性では、平成23年度（40～64歳2.6%、65歳以上3.7%）と比べ平成28年度（2.1%、3.6%）と明らかな変化はありません。

本資料への収録日：平成28年3月31日

改訂日：平成31年3月31日